

都立病院の充実を求める

〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10

電話 03-6912-1871 FAX 03-6912-1872

メール thei41822@blue.ocn.ne.jp

発行 2020・9・5 第88号

# 連絡会ニュース

## 江戸川社保協・革新懇共催で 墨東病院独法化問題学習会

8月27日、江戸川グリーンパルスで江戸川社保協と江戸川革新懇共催の講演学習会が開催されました。50名を超える参加で、廊下で聴いていた人もいました。

「都立墨東病院の独法化阻止～誰でも安心して受けられる医療を！」と題して尾林芳匡弁護士が講演。具体的な分かりやすい講演で、都立病院をめぐる動きや、医療と経済性、憲法25条の生存権など多岐にわたる内容でした。地方の公立病院PFIや独法化問題の事例説明もあり、問題点が明らかになりました。

質疑では今後の運動に活かせる内容の発言が目立ちました。都立墨東病院を直営で存続させる会からも数名が参加し、喜入事務局長が「早わかり都立病院独法化」のパンフレットを紹介し、署名宣伝時や会議の議論で活用してほしいと訴えました。

江東区では江東社保協や市民連合などの要請運動もあり、医師会のPCR検査回数が増えたこと、障害者施設などで独自に自費で職員のPCR検査を実施したことなどの報告がありました。



## 多摩キャンパス良くする会 「独法化反対」の駅頭宣伝 こんどは立川駅で！

日時：9月12日(土)15～16時  
場所：立川駅北口デッキ  
気持ち涼しくなったからの行動時間を設定しました。宣伝参加大歓迎です。近くにお住まいの方他、どなたでも気軽にご参加ください。

## コロナ禍の中での都立病院の独法化には反対 連絡会役員が上田令子都議と懇談

連絡会事務局では都議会各会派への懇談申し入れを行っています。すでに生活者ネットとは森越代表委員、横山事務局員で懇談していますが、9月1日には自由を守る会の上田令子都議と前沢、森越両代表委員、高橋事務局員が懇談をしました。

上田氏からはCDC設置発言などの小池知事の迷走ぶりに批判が出され、コロナ禍の中での都立病院の独法化は反対との意思が表明されました。また、議員に対する都の担

## コロナ対策の最中に直営守らないのはけしからん 墨東病院守る会病院門前宣伝参加者の声

9月2日墨東病院前で署名宣伝行動を行い、13名で71筆の署名を集めました。江戸川原じゅん子都議も参加。「持病がありコロナが不安」という患者さんが、「墨東病院で相談してきた」と話し、署名して下さいました。

今回も墨田の年金者組合、江東の年金者組合・新婦人の会の皆さんの応援でたくさんの署名を集めることができました。初めて参加した方

からは、「病院前は署名が良く集まりますね。小池都知事がコロナ対策の最中に直営を守らないのはけしからん。」など怒りながら、署名を訴えていました。



## 広尾病院を守る会が 第13回総会を開催

9月4日、広尾病院を守る会は第13回総会を開催しました。記念講演は「コロナ禍における都立・公社病院の役割とは！病院の独法化を中止させよう！」と題して連絡会の前沢淑子代表委員が講演。

虎ノ門病院の板垣尚美さんは、「講演、報告、発言には目を覚まされた思いでした。皆さんと一緒に頑張ります。新病院内に新しく設置させた労組掲示板に総会のことを早速書いて貼り出し知らせます」とメールを下しました。

詳細は次号で報告します。

